

一般質問

そこが
聞きたい



11人が通告書を提出

3月定例会では、11人の議員が質問を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止および町が対策に費やす時間をつくるために一般質問は中止いたしました。下記の表は、予定していた質問項目等です。

通告番号	質問議員	質問事項
1	藤原 義春	●伊奈町として、ドローンを活用しては ●学校防災教育の充実を ●子どもの貧困対策について ●伊奈町の行事の開催地を一部、南部開催に
2	永末 厚二	●伊奈町の今後について ●公共施設の運用について ●町内循環バスいなまるについて
3	大沢 淳	●県道上尾久喜線の交通安全対策 ●ニューシャトル駅の駐輪場の整備を ●子ども医療費支給への税の完納要件導入にあたって ●耳の聞こえない方や外国人など日本語が不得意な方への支援のため ●伊奈忠次公によるまちづくりの推進
4	山野 智彦	●企業誘致の方針と方法について ●町内小中学校の不登校・いじめ等についての状況と対応
5	戸張 光枝	●不登校にアウトリーチ支援導入を ●良い言葉のシャワーを町中に ●骨髄バンクドナー登録推進を ●医療用ウィッグの購入費補助金制度の導入を
6	栗原 恵子	●2030年SDGsの達成について ●伊奈町がん検診の受診率について ●特別養護老人ホーム等の介護職員不足について
7	高橋 まゆみ	●プラスチック製容器包装削減に向けた取り組みを
8	五味 雅美	●外国につながる子どもたちへの支援を ●災害時避難生活の質の保障を ●感染症流行時の保護者支援を
9	大野 興一	●1年単位の教員の変形労働時間制について ●第7期介護保険事業計画の改定にあたって ●超高齢化社会に向けたインフラ整備について ●障害者自立支援について ●難病者の支援について
10	上野 尚徳	●「情報流出」阻止への取り組みは ●子ども会について ●役場庁舎・建設等計画の進捗状況
11	青木 久男	●財務諸表について ●町道の整備基準と私道に対する各種補助基準について ●地籍調査について

一般質問を取り下げ

一般質問は定例会ごとに行われ、議案とは関係なく行財政全般にわたる議員主導の政策論議です。質問する議員はもちろん、受ける執行機関も十分な準備が必要とされます。今定例会も質問予定者は通告を済ませ、4日後に控えた質問日に準備万端で備えておりました。

しかし、新型コロナウイルスによる感染拡大防止対策において、職員には、「町民の命」を守る事を最優先とし、緊急対策に専念していただきたいとの思いと、近隣市においても感染者が出たことから当町への影響も鑑み、議会として一般質問を取り下げることとしました。

町民の皆様の代弁者として取り下げは断腸の思いでしたが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。